

## 依頼会員さんの声

援助していただいていることにとても感謝しています。自分にも時間の余裕ができたなら援助会員として活動してみたいです。

送迎してもらっているだけでなく、子どもは援助会員さんに会えることも楽しみにしています。私にとっても子どものことを一緒に考えてくれる大切な存在です。

近くに頼れるところがないので、援助会員さんに手伝っていただいて、とても感謝しています。

## 援助会員さんにインタビュー

**子の成長がやりがい**  
ファミサポの活動は市民だよりで知り、以前から興味がありました。自分の子どもがひとり立ちした後、援助会員になり、活動を始めました。  
自分の子以外の子の成長がみられるのがとても楽しいと話す水野さん。小学2年生からずっと送迎をしてきた女の子が小学5年生になり、ヘアドネーションのために髪を伸ばしているという話を聞いた時には、「初めは泣いていた女の子が自分でそんなことが決められるようになるなんて」と成長をうれしく感じたそうです。



援助会員  
水野尚子さん

**見つける、新しい出会い**  
「援助の際には安全に気を付けるのはもちろんですが、楽しい気持ちで取り組むのが一番」と話す水野さん。子どもが好きで、笑顔を見るとたまらなくうれしそうです。  
近所の子を援助することもあり、援助以外で会った時にも声をかけられたり、お母さんとも知り合いになれたり、人とのつながりが広がったそうです。  
「子どもはみんなかわいいです。援助会員になるのを迷っている人は、やってみると新しい出会いがあつて楽しいと思います。利用を迷っている人は気軽に使ってみてほしいです」と笑顔で話してくれました。

## 講習会の案内～あなたも援助会員に～

	内容	日時	定員
①	ファミサポ概要、子どもの安全と病気の世話	2月21日(火) 9時15分～12時	16人
②	緊急時対策と応急処置、子どもの遊びと遊ばせ方	2月21日(火) 13時～15時45分	各8人
③		2月22日(水) 9時15分～12時	

援助会員になると、ママハウス（集団託児）や健診サポーターにも登録ができ、活動の場が広がります。



### 【受講方法】

▶A…①・②を受講（1日受講）

▶B…①・③を受講（2日間午前受講）

※Bのみ託児あり

場 総合健康センター 3階講座室 対 市内在住の人

申 2月14日(火)までに、電話（61-2720）または✉(famisapo@city.kariya.lg.jp)でファミリー・サポート・センターへ。メールは件名に「講習会申込」、本文に氏名、住所、電話番号、受講方法を記入してください。

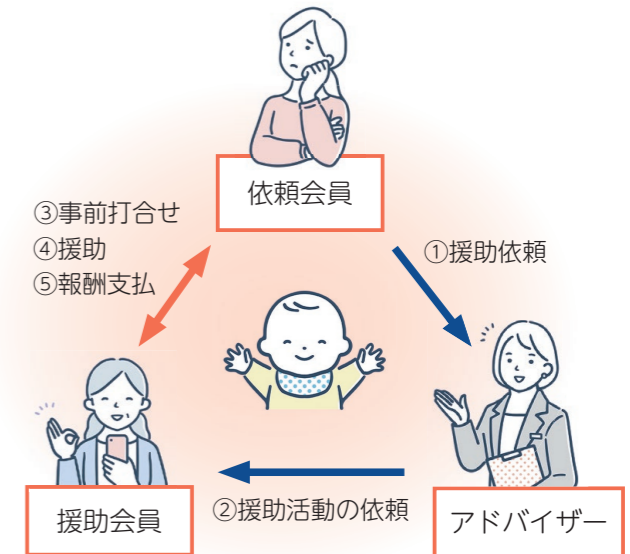
※カンガールームで6カ月以上の未就学児をお預かりします。希望する人はファミリー・サポート・センターへ。



## 地域みんなで子育て ファミサポ

ファミリー・サポート・センター ☎61-2720 ID 1005791

### 〈依頼から援助までの流れ〉



### ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）とは

子育てを応援してほしい人（依頼会員）と子育てを応援したい人（援助会員）が会員となり、地域で助け合う会員組織です。

活動に対しては、依頼会員から援助会員に1時間あたり600～700円の報酬が支払われます。

令和4年12月1日現在、依頼会員2,792人、援助会員295人、両方会員（依頼会員兼援助会員）85人が登録しており、令和3年度も269人の登録がありました。

事務局は総合健康センター2階にあり、依頼を受けるとアドバイザーがコーディネートします。

## こんな援助が受けられます

### 預かり

援助会員の家でお子さんを預かります。

### 送迎

保育園や幼稚園、放課後児童クラブなどの送迎を行います。

### 育児補助

援助会員が依頼会員の家に行き、保護者がいる空間でお子さんを預かります。

園の送迎では、出産に伴う兄弟の子の依頼が多くあり、その他にも多胎児や産後の育児補助の依頼も受けています。こんな依頼をしていいのかなと迷ったら、まずは相談してください。

### ■依頼会員になるには

ファミリー・サポート・センターの窓口で入会説明を受けて登録、または市庁で入会説明動画を見て申込書を郵送することで登録できます。

対 市内在住、在勤または在学中、0歳から小学6年生までの子がいる人

※妊娠7カ月から登録可

ID 1006884

